

Blitz

Art Photo Site Tokyo

6-20-29 Shimomeguro, Meguro-Ku, Tokyo 153-0064 Japan
TEL 03-3714-0552 FAX 03-3714-2571 E-mail info@artphoto-site.com

報道各位

平成26年3月吉日

テリ・ワイフェンバック 「Hidden Sites」

(A Photographic Voyage of Discovery)

2014年 4月30日(水)～ 6月28日(土)

1:00PM～6:00PM/ 休廊 日・月曜日 / 入場無料

ブリッツ・ギャラリー

〒153-0064 東京都目黒区下目黒6-20-29

JR目黒駅からバス、目黒消防署下車徒歩3分 / 東急東横線学芸大学下車徒歩15分

東京目黒のブリッツ・ギャラリーは、米国人写真家テリ・ワイフェンバック(Terri Weifenbach)の写真展「Hidden Sites (A Photographic Voyage of Discovery)」を開催いたします。当ギャラリーでは2012年に開催した「Between Maple and Chestnut」以来となる、4回目の個展です

今回の展示作品は、2005年にオランダ北東部フローニンゲン(Groningen)で行われた「Hidden Sites」プロジェクトにワイフェンバックが招待されて撮影したものです。これは、時代の変遷により歴史から消えた場所(Hidden Sites)を新たに蘇らせることを目的としています。対象になるのは、主に教会、城、カントリーハウスなど。残っている建物や周辺環境の整備はいまでも進められています。かつてこの地域には数百もの城のような建造物があったそうです。しかし、いま残っているのは僅か16だけで、多くはその痕跡を見つけることもできないそうです。1世紀前まで、この地では亡くなった家族の歴史を詩人に書かせ墓石に刻み込む風習があったとのこと。今回は詩人の代わりにワイフェンバックら4名の写真家が招待されました。いまでも過去の痕跡を残す場所が地元環境保護グループに探し出され、写真家たちにそれらの地の現在を記録するとともに、写真作品でその存在を広く紹介することが託されました。

ワイフェンバックは、日常にある何気ない自然風景のカラー作品で知られる写真家です。ピンボケ画面の中にシャープにピントがあった部分が存在する写真が特徴です。夢の中にいるような、瞑想感が漂う明るい作品には根強い人気があります。今回の写真作品は土地の記憶をいまの風景の中から紡ぎだすことが目的ですが、彼女の一貫した写真世界は全く揺るぎません。ワイフェンバックの撮影スタイルは本テーマと非常に相性が良いと感じられます。彼女は2002年に北イタリアの村で撮影した「Lana」シリーズを発表していますが、オランダのフローニンゲン(Groningen)で撮影された本作は、その続編のようにも感じられます。

本展では20 x 24 インチ(約51X61cm)サイズのカラー作品約14点が展示されます。オランダ以外では初めての写真展となります。限定カタログも会場販売予定です。

テリ・ワイフェンバック(Terri Weifenbach)プロフィール

1957年ニューヨーク市生まれ。現在、ワシントンDC.に在住。メリーランド大学で絵画を学びますが、30年以上に渡り写真家として活躍。またココーラン・アート・デザイン大学で教鞭を執っています。

写真集は「In your dreams」(1997年)、「Hunter Green」(2000年)、「Lana」(2002年)、「Between Maple and Chestnut」(2012年)、ジョン・ゴセージとの共著「Snake Eyes」(2002年)があります。初期作はレア・フォトブックとしてコレクターズ・アイテムになっています。作品はクリエイティブ・フォトグラフィー・センター(アリゾナ)、サンタバーバラ美術館などの世界中の美術館でコレクションされています。

お問い合わせ先 ブリッツ・ギャラリー 担当 福川 TEL 03-3714-0552